

**食品に関するリスクコミュニケーション～食中毒予防対策などを中心とした食品安全への取り組みについて～  
 (平成19年6月27日開催：札幌市)  
 アンケート集計結果**

参加人数 78名  
 アンケート回答者数 54名 回答率 69.2%

Q1 ご自身について、ご回答ください。		
<b>1 性別</b>		
1 男性	37	( 68.5%)
2 女性	16	( 29.6%)
<b>2 年齢</b>		
1 ～19歳	0	( 0.0%)
2 20歳代	3	( 5.6%)
3 30歳代	14	( 25.9%)
4 40歳代	17	( 31.5%)
5 50歳代	16	( 29.6%)
6 60歳代	3	( 5.6%)
7 70歳～	0	( 0.0%)
<b>3 ご所属</b>		
1 消費者(団体を含む)	6	( 11.1%)
2 生産者	1	( 1.9%)
3 製造・加工業	13	( 24.1%)
4 流通・販売業	5	( 9.3%)
5 報道関係者	0	( 0.0%)
6 行政関係(独法含む)	24	( 44.4%)
7 その他	3	( 5.6%)
<b>4 本日参加された目的</b>		
1 食品の安全性の問題に関心があるため	31	( 57.4%)
2 国における食品安全確保に関する取組を知るため	27	( 50.0%)
3 食中毒予防対策について知るため	21	( 38.9%)
4 パネリストや参加者の意見を聴くため	19	( 35.2%)
5 意見・要望を述べるため	0	( 0.0%)
6 その他	3	( 5.6%)

Q2 本日のリスクコミュニケーションの実施について、何でお知りになりましたか。		
1 新聞	0	( 0.0%)
2 ラジオ	0	( 0.0%)
3 雑誌、情報誌、自治体広報紙等	1	( 1.9%)
4 ポスター又はちらし	0	( 0.0%)
5 ホームページ	13	( 24.1%)
6 所属団体からの連絡	38	( 70.4%)
7 その他	4	( 7.4%)

Q3 演者からの説明についてお伺いします。説明内容について、十分に理解することができましたか		
1 できた	23	( 42.6%)
2 おおむねできた	28	( 51.9%)
3 あまりできなかった	2	( 3.7%)
4 できなかった	0	( 0.0%)
<b>SQ1 十分に理解することができなかった理由は次のどれですか。(当てはまるものを全て)</b>		
1 用語など内容が理解しにくい。	2	
2 説明資料が見にくい。	1	
3 説明が聞き取りにくい。	1	
4 自分が理解していることとは異なる説明である。	0	
5 その他	2	

Q4 本日のリスクコミュニケーションについてお尋ねします。パネルディスカッション・意見交換での議論の内容等について理解できましたか？		
1 できた	13	( 24.1%)
2 おおむねできた	32	( 59.3%)
3 あまりできなかった	1	( 1.9%)
4 できなかった	0	( 0.0%)
<b>SQ1 十分に理解することができなかった理由は何ですか(当てはまるものを全て)</b>		
1 用語など発言の内容が理解しにくい。	0	
2 発言が聞き取りにくい。	1	
3 その他	2	

Q5 以下の設問について、〔意見交換会に参加する前〕、〔意見交換会に参加して〕で当てはまるものを1つずつ選んでください

1. 食中毒予防に関する国や自治体の取組について

〔意見交換会に参加する前〕

1 知っていた	26	( 48.2%)
2 少し知っていた	23	( 42.6%)
3 知らなかった	1	( 1.9%)

〔意見交換会に参加して〕

1 理解が深まった	39	( 72.2%)
2 変化なし	10	( 18.5%)
3 わからなくなった	0	( 0.0%)

2. 食中毒の原因（原因となりやすい食品等）及びその予防方法について

〔意見交換会に参加する前〕

1 知っていた	31	( 57.4%)
2 少し知っていた	18	( 33.3%)
3 知らなかった	0	( 0.0%)

〔意見交換会に参加して〕

1 理解が深まった	36	( 66.7%)
2 変化なし	11	( 20.4%)
3 わからなくなった	1	( 1.9%)

3. 日常業務や日々の食生活に今回の内容を活用できると思いますか

〔意見交換会に参加する前〕

1 とても思う	16	( 29.6%)
2 まあまあ思う	29	( 53.7%)
3 あまり思わない	4	( 7.4%)
4 ほとんど思わない	1	( 1.9%)

Q6 本日のリスクコミュニケーションについてお尋ねします。パネルディスカッション・意見交換において、自分とは異なる見解の発言はありましたか？

1 あった	11	( 20.4%)
2 なかった	34	( 63.0%)

SQ1 異なる見解の発言の趣旨は理解することができましたか。

1 できた	2	
2 おおむねできた	9	
3 あまりできなかった	2	
4 できなかった	1	

SQ2 発言の趣旨が十分に理解することができなかった理由は何ですか。

1 そのような見解に立つことが信じられない。	2
2 そのような見解に立つ理由が述べられていなかった。	0
3 その他	1

Q7 本日のリスクコミュニケーションの進め方についてお尋ねします。

1)良かったと思う点

話も資料もわかりやすかった。スクリーンがもう少し大きければ良かった。  
 行政上の制度やシステムを理解できました。  
 いろいろな立場からの意見が聞けて、役だった。  
 ノロウイルスやカンピロバクターについて専門家の人から詳しく聞くことが出来て、今後の日常生活の役に立つことができるので良かった。  
 国・道・市などの動き(活動)が理解できました。  
 わからなかったところが理解できた。  
 民間企業の取組みの説明。  
 どの方も内容が理解しやすかったです。  
 ウイルスの話がわかって良かった。ただ話が長い。ポイントについて話してほしい。  
 道のHACCP自主衛生管理認証制度の話が聞けて良かった。

2)改善すべきと思う点

意見交換がされているように感じられませんでした。  
 消費者協会・ロイヤルホテルの方などが、パネリストに入っていたのが良かったのでは。  
 各説明や解説での時間配分を工夫していただければ、もう少しパネルディスカッションが出来るものと思います。  
 行政のチェックが食品業界に必要(食中毒対策、偽装対策)。安全はタダで実施できるものではない。さらに流通業界や消費者も金銭的負担すべき。これは厚労省ばかりでなく、他の省と交えて検討すべき。  
 質問よりも意見が出るような方向へもっていけないでしょうか。  
 意見交換会をする前に、予め会場からの意見を募った方がよい。  
 次第「3」の時間が短く、発表を十分に聞けなかった。  
 意見・質問を受ける時は、コーディネーターが問いかけた件に関連するものを優先する方がよいと思います。突然関係ない意見ができました。  
 パネルディスカッションの時間をもう少し長くしても良いと思われた。  
 札幌市からも参加すべき。  
 最初の予防対策等の話の内容が、一部専門的と感じた。  
 時間配分は再考を望みます。司会が早口で聞き取りづらかった。  
 ちょうど今話題になっている肉の話が全く出てこないのはどうなのか。  
 前半部が長すぎる。一方的な話が続きだけ。演題も長すぎる。主催された方々が各自の発表内容を事前にチェックされているのか？同じ話の繰り返し！これだけのメンバーを集めたのであれば、ディスカッションをもっと長くすべき。

**Q8 その他、今回のリスクコミュニケーションについて、お気づきの点がありましたら記入願います。**

コミュニケーションは難しいと思う。何を聞いてもらいたいのか、事前に準備する事も必要では？

食中毒について行政や企業の取組みや予防・防止の知識は得られましたが、万が一自分(各個人)が食中毒になった場合の対処法についての情報がとても少ないように感じました。すぐに病院に行けない人、全く行けない人もいます！

ノロウイルスについてもっと知りたかったが、現段階ではここまでなのかと思いました。

初めて参加させていただきました。最新の情報を取り入れたいと思い、話を聞かせていただきました。ホームページ等を利用して、さらに情報を取り入れていきたいと考えています。現場での対策などの話が聞け、参考になりました。

消費者教育啓発を兼ね、一般市民も広く参加できる内容の組み立ても、今後検討していくと良いのではないのでしょうか(自治体が取組むべきことかもしれません)。

パネルディスカッションの時間が、フロアーの意見が多いのに短かった。規定の時間で終わり残念。

これは身内の集まりですか？もっと広く消費者に来てもらう努力した方がいいです。衛生管理ネットワーク協議会とは何？天下り先？「しょくまる」全く知らない。第三セクター、税金のムダ使いですか。

前半6人というのは、多いのでは？4名程がじっくり話した方がいいと感じました。時間にも、もう少し余裕があると良いと思います。

クールビズということで、上着を着用せずといていたのに、冷房が効きすぎて寒かった。

厚生労働省大臣官房参事官の話は、説明文を読むだけで、おもしろくなかった。内容が盛りだくさんで重複しているところも多い。消化不良となる可能性があるのでは？どの話もっと具体的な内容で話をされた方がいい。札幌市衛生管理ネットワーク協議会の話はよくわかりません。「承認制度は、メリットにはならない」などと発言しても良いのか？「お客様は、製造工程には興味がない」というのは本当ですか？